

発行所 〒102-0083
 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル内
 公益社団法人日本海洋少年団連盟
 電話 03(5213)4778
 (年6回奇数月の1日)
 購読料 1部10円(送料実費)
 会員会費には購読料が含まれる
 振替東京 5-13846番



ちかい

1. 海のような広い心で団結し すべての人を友とします。
2. からだをきたえ、心を養い 立派な海の子になります。

年頭のご挨拶

公益社団法人 日本海洋少年団連盟

会長 村上英三



明けましておめでと
 うございます。
 全国の海洋少年団の
 皆様には、お元気で新
 年を迎えられたことと
 お慶び申し上げます。

昨年、5月の連休
 明け以降、コロナ禍が
 ようやく落ち着きを見
 せる中、各団が色々と
 工夫を凝らして活動を
 本格的に展開している
 様子を「海っ子」の記
 事で読み、大変頼もし
 く感じております。

また、国際交流の団
 員派遣も5年振りに再
 開され、韓国と香港で
 参加各国と交流を通じ、

令和5年度 上級指導者養成研修を開催

12月2日〜3日、国立オリンピック記念総
 合センターにおいて全国から指導者12名が集
 まり上級指導者養成研修を実施しました。

この研修は、日本連
 盟統括指導者として必
 要な高度な指導能力を



付与するとともに、地
 区連盟主催指導者養成
 研修等の管理運営を行
 うために必要とされる
 知識、技能を習得させ
 ることを目的にしてい
 ます。

講義内容は、海上保
 安大学校中野勝哉教授
 による「判例に基づく
 事故予防と危機管理に
 ついて」、朝日新聞メ
 ディアプロダクション
 山田菜の花統括デスク
 による「広がれ！海っ
 子の輪・PR大作戦」、
 一般社団法人スピリッ
 ト・オブ・セイラーズ
 山本海代表理事による
 「水辺活動における安
 全管理について」、海



上保安大学校一宮剛教
 授による「リーダーシッ
 プとマネジメントにつ
 いて」、北里大学病院
 川上大輔看護師による
 「熱中症予防と対策に
 ついて」など。

海洋少年団活動はボ
 ランティアで成り立っ
 ているために、子供た
 ちを指導する際の注意
 点等について判例を通
 じて具体的に学ぶこと
 も、海洋少年団の活
 動をどう広めていくか
 SNS等をどう活用す

ては、一昨年12月から、
 実務経験のある当連盟
 の理事の方々を中心に、
 開催方式の見直しを行っ
 てきました。

本年は日本連盟主催
 による「式典の部」を
 東京で開催し、来年に
 は日本連盟と地区連盟
 との共催による「競技
 の部」を開催するとの
 方針を決定し、団長会
 議等で説明してきまし
 た。

今年8月に開催され
 る「式典の部」には、
 全国より多くの団の皆
 様に参加していただき、
 是非、コロナに打ち勝っ



- 今年度の受講者
- 八戸団 森下 真喜子
 - 酒田団 梨木 富広
 - 五十嵐 智美
 - 佐藤 薫
 - 大田区団 増田 敏男
 - 敦賀団 池上 都士恵
 - 大阪みなと団 深本 岳
 - 神戸団 大下 勝司
 - 秋丸 康昭
 - 是永 直輝
 - 是永 真利子
 - 前田 博
 - 石垣団

- 私たちは海洋少年団を応援しています (令和5年度賛助会員・個人会員を除く)
- 海事振興連盟
 - 東京都港湾局
 - 一般社団法人日本船主協会
 - 日本内航海運組合総連合会
 - 一般財団法人海技振興センター
 - 一般社団法人日本旅客船協会
 - 一般社団法人日本海事検定協会
 - 一般社団法人日本造船工業会
 - 公益財団法人日本海事広報協会
 - 公益財団法人海上保安協会
 - 公益社団法人日本水難救済会
 - 石油連盟
 - 一般財団法人港湾近代化促進協議会
 - 有限会社海交会
 - 一般財団法人山縣記念財団
 - 一般財団法人東京船員厚生協会
 - 全日本海員組合
 - 一般社団法人日本海運集会所
 - 国際船員労働協会
 - 仙台湾水先区水先人会
 - 日本水先区水先人会
 - 内海水先区水先人会
 - 東京湾水先区水先人会
 - 一般社団法人東京港運協会
 - 一般財団法人日本海運協会
 - 一般財団法人白根海運センター
 - 酒田水先区水先人会
 - ジャパンマリンユナイテッド株式会社
 - 川崎重工業株式会社
 - 常石造船株式会社
 - 鈴与株式会社
 - 株式会社大島造船所
 - 京浜ドック株式会社
 - 三菱造船株式会社
 - 株式会社新来島どつく
 - 株式会社ジェネック
 - 株式会社商船三井
 - 川崎汽船株式会社
 - 日本郵船株式会社
 - 飯野海運株式会社
 - NSユニテッド海運株式会社
 - 東興海運株式会社
 - 三菱ケミカル物流株式会社

今月の主な記事

- 2面 新年号特集「今年目標」
- 3面 香港国際交流感想文
- 3面〜4面 各団活動報告
- 4面 みどりの広場、まちがい探しまんが、連盟だより他

- マルエーフェリー株式会社
- 八馬汽船株式会社
- 近海郵船株式会社
- 栗林商船株式会社
- 太平洋興発株式会社
- 昭和日タン株式会社
- 三洋海運株式会社
- NSユニテッド内航海運株式会社
- 祝林タンカー株式会社
- 鶴見サンマリン株式会社
- 旭タンカー株式会社
- 有村商事株式会社
- 上野トランステック株式会社
- 田淵海運株式会社
- 飛航丸株式会社
- 日鮮海運株式会社
- 神原汽船株式会社
- 邦洋海運株式会社
- 日本サルヴェージ株式会社
- 川崎近海汽船株式会社
- 株式会社商船三井内航
- 商船三井フェリー株式会社
- 瀬野汽船株式会社
- 株式会社ナガノコーポレーション
- 瑞穂産業株式会社
- NYKバルク・プロジェクト株式会社
- 太平洋沿海汽船株式会社
- 共栄タンカー株式会社
- 大同商運株式会社
- 株式会社同和ライン
- 正栄汽船株式会社
- 内海曳船株式会社
- 外航船舶代理店業協会
- 明海グループ株式会社
- 株式会社リンコーポレーション
- 株式会社シーゲートコーポレーション
- 日東物流株式会社
- 沖縄海運産業株式会社
- 株式会社サイトコーポレーション
- 北海運輸株式会社
- 大分臨海興業株式会社
- 西日本海運株式会社
- 株式会社 新日本海洋社
- 関東曳船株式会社
- 旭海運株式会社
- 鹿島建設株式会社
- 五洋建設株式会社
- 東亜建設工業株式会社
- 東洋建設株式会社
- 若築建設株式会社
- あおみ建設株式会社
- みらい建設工業株式会社
- りんかい日産建設株式会社
- 株式会社大本組
- 株式会社本間組
- ホクト商事株式会社
- 三洋商事株式会社
- 郵船商事株式会社
- 日本生命保険相互会社
- 日本空港ビルデング株式会社
- 株式会社ダイゲテクノプリント
- 株式会社ヒックコーポレーション
- 株式会社教育新聞社
- 株式会社日本海洋科学
- シャポーサオトメ
- 有限会社ヴァネッタ企画
- 株式会社日向設計
- 日本船燈株式会社
- 株式会社ボルテック
- 株式会社SEA WAY
- 郵船トラベル株式会社
- mic21株式会社

2024



辰 年生まれの団員に

今年の目標

を聞きました!



新潟団 (新潟県) 菅原 永一

僕が昨年、力を入れて取り組んだのは、手旗です。

手旗は、相手の人に読み取ってもらうため、原画を綺麗に書くことを意識しました。その結果、早くかつ綺麗に出来るようになりました。

受信で満点をとることを今年の一番の目標にしていきたいです。

また、今年も、将来の夢、海上保安官に一步近づけるように訓練をがんばります。



千葉新宿団 (千葉県) 菅井 健

ぼくが去年頑張ったことは海岸清掃です。海岸清掃では、

班の仲間といっしょに大きなゴミをさがしました。大きなゴミが見つかる達成感があるし、海岸もきれいになるのでこれからも続けていきたいです。

去年は手旗の受信で少ししか書くことができなかったため今年全部書けるように頑張りたいです。



千葉新宿団 (千葉県) 寺下 涉

ぼくが去年頑張ったことは夜行軍です。19kmを歩いた時とて

も苦労しました。すごく疲れましたが、ゴールが見えてきたとき「やっそこまできたぞー!」と思い、よく頑張ったと感じました。

今年6年生になるので、低学年の団員の見本になっていきたいです。



清水団 (静岡県) 奥田 花

私が昨年頑張ったことは、ロープと手旗です。ロープも手

旗も楽しく練習して上達しました。

私が海洋少年団に入ってから、コロナ禍の影響で大会に出ることができなかったけれど、昨年は地区大会に出ることができました。初めての大会は緊張しましたが、参加できて良かったです。

今年行事など今まで以上に楽しく活動したいです。



目白台団 (東京都) 鈴木 万紡

去年の反省点は、学校の行事や宿題が忙しかったせいで、あまり訓練に参加できなかったことです。

記録係という団のみんなに役立つ仕事をやることになったのに、全然行くことができず、仕事ができませんでした。反省をしっかりと今年ではできる限り、訓練に参加したいと思っています。

中学生になると、小学生より忙しくなると思いますが、同じ団の方々に迷惑にならないように、自分ができることをよく考えたいと思います。



中目団 (愛知県) 山田 瑛斗

前年の愛知大会では、簡単だった競技が、昨年の中部大会では、レベルが上がりましたが、前年の年に覚えた手旗、ロープワークで満点がこれたので、とてもうれしかったです。

その後、自分へのごほうびで、カヌー、スキューバダイビングを体験しました。初めてだったけど楽しかったです。

今年海洋でスキー合宿に行くので、前よりも上手になりたいです。



中目団 (愛知県) 小田 康允

去年一年は、「とにかく色々なことを体験できた!」という

年でした。普段のロープワークや手旗の訓練だけでなく、キャンプや大会やレク。何よりその中で、飯ごうすいさんやBBQ、スキューバ、そして大好きなサップなど。いつもの訓練仲間とより仲良くなれたり、他の団の人と友だちになれたり。

今年ももっと多くの地域の団員と交流して、全国に友だちを作りたいです。



中目団 (愛知県) 吉田 睦

私が昨年がんばったことは、ロープワークや手旗です。ロー

プワークでは、新しい結びを覚えました。

手旗では、文字の打ち方、読み方を覚えしました。昨年は、中部大会で、他の団の子たちともふれあえて楽しかったです。

今年、昨年の復習をして、仲間と一緒に頑張っていきたいです。



敦賀団 (福井県) 今堀 莉空

昨年は、中部地区連盟大会で初めて手旗A競技をして満点が取れなかったので、今年の大会では満点が取れるように訓練をしたいです。

また、今年の敦賀港カッターレースでは、昨年よりも戦力になれるように頑張りたいです。



敦賀団 (福井県) 中島 碧生

去年楽しかったことは、県連合宿です。他の団とカヌーをこ

いだり泳いだりしました。食事では、僕の好きなハンバーグが入っていて、嬉しかったです。また、他の団と県連合宿に行きたいです。

今年の頑張りたいことはカッターボートです。次は6年生になるので、こごごを頑張りたいです。たくさん練習してカッター競技で優勝したいです。



門司団 (福岡県) 辻 桐子

去年は初めてリーダー研修に参加して

声出しを練習し、他の団の友達ができてうれしかったです。一番の思い出は浜辺のキャンプで、団員みんなで円になり、ゆっくり線香花火をしたのがとても心に残っています。

今年地区大会に参加したり中級ロープのワッペンが取れるようがんばりたいです。



福岡団 (福岡県) 徳安 秀一郎

昨年は海洋少年団では手旗などを重点的にがんばりました。

いろいろな習い事の行事などで海洋に出られない時があって、手旗を覚えられなくなつてやめようと思ったこともあったけど、教官達のご指導のおかげで続ける決心がつかしました。

今年中学生なので、後はい達には、はにかしいすがたを見せないようにがんばりたいです。



福岡団 (福岡県) 松尾 千昊

昨年は、海洋少年団ではじめてのリーダー研修会の合宿に

参加しました。合宿ではボーイスカウトやガールスカウトの子達とゲームをして協力について学んだり、ごはんを食べたりしていっしょに生活しました。

今年、知らない人や話したことのない人と関わり合える年にしようと思っています。



福岡団 (福岡県) 長谷場 恵人

僕は、11才になって初めてカッターに乗りました。海の上

ではみんな真剣にこいでいました。

ぼくも、先ばいぐらいにこげるようになりたいです。

そして11才になったのでジュニアリーダー研修会に行きました。僕が知らなかったことをたくさん学ぶことができて楽しかったです。



福岡団 (福岡県) 岩本 佳周

去年は、海洋少年団でたくさんの思い出や友情が深まった

一年だったと思いました。

特に、キャンプやリーダー研修などが心にのこりました。そして今年(令和6年)の目標は、「6年生として、小学生のリーダーとしてみんなをひっぱっていく」です。

目標を達成するために、がんばります。



福岡団 (福岡県) 萩原 陽太

去年は、ちようせんの年でした。去年は手旗とロープワー

クをがんばりました。

満点をとれてもこれなくても何度でも努力し、失敗してもあきらめないこと、そして覚えること、次のさくをねる事です。

令和6年は、たくさん成功をおさめたいです。

「国際交流に参加して」

目白台団 準指導者 鈴木 祥音

今回の香港交流では、さまざまな体験をすることができました。この交流では、オーストラリア、シンガポール、香港の団体との交流があり、香港の歴史と文化に触れる機会を得ました。

香港の歴史や文化に触れたことは、予想外の発見と驚きの連続でした。事前に持っていた香港のイメージとは異なり、実際に足を運んでみるこの大切さを学びました。現地の人々と触れ合い、その土地ならではの魅力を感じる事ができました。

香港団のメンバーは非常に丁寧で親切で、私たちが歓迎してくれました。また、他の海

船橋団

☆船橋市少年少女交歓大会☆



10月29日に船橋市の少年少女交歓大会が開催されました。市内に数多くある青少年団体の相互交流を目的としたものです。船橋団も毎年参加しています。

会場は、陸上競技場や野球場、体育館等が整備された広い運動公園です。普段の室内訓練や岸壁近くでは「騒ぐな!」、「暴れるな!」、「走るな!」と怒られてばかりいる団員も、この日ばかりは誰にも止められません。青空の下、広いグラウンドを縦横無尽に走り回っていました。まさに尽きる事のない彼らの元気です。見ていた大人も楽しくなっていました。

「国際交流に参加して」

佐伯団 準指導者 高野 隆太郎

今回の香港交流に参加して得ることのできた一番の宝物は、香港団、オーストラリア団、シンガポール団との繋がりと考えています。理由は、この繋がりがあることによって世界規模で海洋少年団が動こうとする時、お互いに助け合えるようになったからです。

それだけでなく、私たちの後輩となる団員たちが今後海外交流を行う際、正確なアドバースとできることやホストとなる国から声をかけられやすくなったのも、この繋がりがあってこそだと考えています。

香港国際交流 参加者感想文



「国際交流に参加して」

佐伯団 高等1級 高野 純

香港という国はニュースや新聞によって切り取られた一部だけを見て形成された偏見にすぎないという事です。今回の研修で、日本にいるだけではわからないことをたくさん知ることができました。この交流に関わったすべての人に対して本当に感謝の気持ちでいっぱいです。本当に良い経験になりました。ありがとうございます。

また、それ以外にも現地に行ったからこそわかる事がたくさんありました。具体的には、すべてのトイレが汚いわけではないという事、衛生面に配慮した店もたくさんあるという事、そして優しい人がたくさんいるという事です。あくまでも、私たちが知っている中国および

清水団

☆秋季キャンプ☆

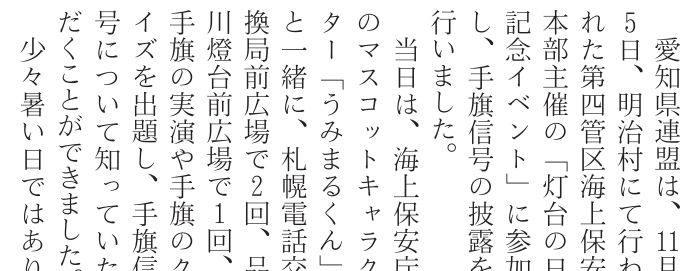


9月23日、24日の1泊2日、静岡県立朝霧野外活動センターにて24名が参加し約4年振りのキャンプを行いました。

キャンプ初参加の団員も多い中、安全に配慮しつつ、中高等級の自主性を尊重したプログラムを考え、指導者が用意した食事レシピに則って飯盒以外の道具を使って団員たちで食事の準備をしました。

愛知県連盟

☆灯台記念日で手旗披露☆

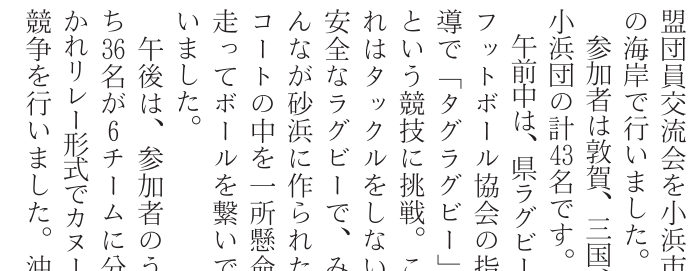


愛知県連盟は、11月5日、明治村にて行われた第四管区海上保安本部主催の「灯台の日記念イベント」に参加し、手旗信号の披露を行いました。

当日は、海上保安庁のマスコットキャラクター「うみまるくん」と一緒に、札幌電話交換局前広場で2回、品川燈台前広場で1回、手旗の実演や手旗のクイズを出題し、手旗信号について知っていたかどうかを競いました。少々暑い日ではあり

福井県連盟

☆団員交流会☆



令和5年度福井県連盟団員交流会を小浜市の海岸で行いました。参加者は敦賀、三国、小浜団の計43名です。

午前中は、県ラグビーフットボール協会の指導で「タグラグビー」という競技に挑戦。これはタックルをしない安全なラグビーで、みんなが砂浜に作られたコートの中を一所懸命走ってボールを繋いでいました。午後は、参加者のうち36名が6チームに分かれレリー形式でカヌー競争を行いました。沖

をはじめ、みんなが優しくしてくれたおかげで、無事にプログラムを終えることができました。

本当に楽しい日々でした。また機会があれば、ぜひ行きたいです。素敵な経験をありがとうございました。

【参考】令和5年8月13日(8月20日の8日間、日本4名、オーストラリア10名、シンガポール14名が参加。



に設置したブイが思ったより遠かったため、結構な体力を使いました。福井県連盟では、年に2回から3回顔を合わせているので、和気あいあいとした交流ができました。

舞鶴団

☆ハロウィンの仮装でPR☆

10月29日、京丹後市国際交流協会が主催するハロウィンのイベントに舞鶴団も参加しました。これは米軍の通信施設



は、たくさんのお菓子をもらって喜んでいました。

山口県連盟

☆水泳記録会☆



10月14日・15日の1泊2日で岩国団、下関団、宇部団の3団で水泳訓練を山口県スポーツ交流村(光市)の温水プールで開催しました。1日目は、泳げない団員、25m泳げる団員、25m以上泳げる団員の3グループに分かれて水泳訓練をしました。2日目は記録会で、初心者25mビート板、初等級25m自由形・平泳ぎ、チャレンジ100m、無差別50m(山口県で最も早く泳げる人を決める)、リレー100mなど各種目で指導者も団員に交ざり競いました。昨年は泳げなかったけれど今年は泳げたと喜ぶ団員や、100mにチャレンジし泳ぎ切れたと大喜びしている団員もいました。



今回の水泳記録会は中・高等級の参加が少なく、初等2、3級の団員が班長、副班長をすることがになりましたが、指導者に補助を受けたスタッフが役割を果たすことができました。

高知団

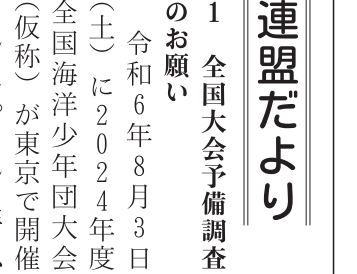
☆巨大地震から守る「三重防護」の見学☆

10月8日、国土交通省四国整備局高知港湾・空港整備事務所が行っている高知港地震津波対策「三重防護」事業を港湾業務艇の「とさかぜ」に乗船し海上見学を行いました。

高知県は南海トラフを震源とする巨大地震が30年以内に70〜80%の確率で起こると予測されています。この南海トラフ巨大地震や津波に備えるために、高知港海岸においては「三重防護」の方針により海岸保全施設を整備する工事が行われています。

船内では、事務所長がパソコンやモニターを使い、分かりやすく過去の地震の歴史や津波による浸水被害想定・地震津波防護対策の効果をなどを教えて頂いた。また、高知港南防波堤の「巨大ケーソン」の見学や説明を受けました。見学をした団員たちはその大きさに驚いた様子でしたが、安心安全を守るために「三重防護」工事が必要であることが分かりました。

入港を出迎えた事務所職員に感謝の言葉を口々にして、「とさかぜ」を下船しました。今回の前回と同様に、不燃物(ペットボトル、ビニール片、アルミ缶など)46袋を集めました。また、後日、収集したマイクロプラスチックとレジペレットの調査票を作成して、春野海岸の管理者の高知市農林水産課に報告書を提出しました。



清掃に先立ち、高知海上保安部の会議室を借りて、高知大学で甲殻類、ウミガメなどの海洋生物の生態や繁殖などに関する研究をされている斎藤知己教授から、ウミガメの生態や保護活動についてのお話を聞きました。

連盟だより

- 1 全国大会予備調査のお願い
令和6年8月3日(土)に2024年度全国海洋少年団大会(仮称)が東京で開催されます。それに伴い、参加等について予備調査を行いますので、ご協力をお願いします。
- 2 褒状山縣賞授賞式及び海事研修について
令和6年3月22日(土)に特に優秀な卒団予定の高等3級団員や準指導者の授賞式を行います。翌日から海事研修を三ヶ日青年の家で行います。各団からの推薦をお願いします。
- 3 褒状山縣賞の海事研修に合せて、高等2、3級団員を対象とした研修を行います。指導
- 4 我ら海の子展展示情報
今年度の我ら海の子展受賞作品展の1月以降の予定は、琴平海洋博物館(香川県琴平町)12月22日〜1月21日。この後は、アクアワールド茨城県(茨城県)、神戸海洋博物館(兵庫県)での展示を調整中です。

【指導者資格認定者】 令和5年9月14日の資格審査委員会で認定された方は次のとおりです。	統括指導者 尾道団 村上 正記 福岡団 橋爪 兼統 横須賀団	指導者 福岡団 小林 喜仁 伊原 海渡 宮古島団 平戸 新也 石垣団 前田 博
--	--	---

海太と洋美 まちがい探し!
VOL.166 答え

- ① 辰の角サイズ
- ② 辰の牙の向き
- ③ 2024 ↓ 2Q24
- ④ 洋美の足位置
- ⑤ 右草の向き
- ⑥ 真ん中のカモメサイズ
- ⑦ 海太の耳サイズ

うみた ひろみ 海太と洋美 7つの間違い探し VOL.166



上の絵と下の絵、違うところが7か所あります。探せたかな? 答えは下を見てね!

ぼくは、あまり泳ぐことができません。去年は、おぼれかけて、泳ぎきれなくてとてもくやしかったです。車で向かっているときに、「絶対泳ぎきってやるぞ」と思いました。

初日、昼ご飯をしっかりと食べて、プールに向かいました。最初に泳いだとき、去年と同じようになりそうだと自分に呆れました。ですが、二時間たったころ、やっと少し息継ぎができるようになりました。

「とにかく泳いだ水泳記録会」 宇部団 中村 紀彦
した。そこからなんとかとても楽しくなってきました。最初は無理だと思っていたクローリングに少し希望が見えてきました。

25mに挑戦しました。20mくらい行くことができました。とてもうれしかったです。そこから晩ご飯まで、たくさん練習しました。翌日にそなえて、晩ご飯はハンバーグを二つはおぼりました。次の日、朝のラジオ体操から本気でやりま

した。朝ごはんをしっかりと食べて、記録会に挑みました。なんだか、最初のアップのとき、昨日の感覚が失われた気がしました。だから一生けんめいアップしました。

最初のビート板では、しっかり泳げて3位でした。次に、クロールの25mがありました。一番おそかったけど、去年より成長した気がしました。

最後に、ビート板25mでしめました。人生最高の記録会になりました。教えて下さったしどう者に感謝しています。とても楽しかったです。

《直近の連盟行事予定》
令和6年3月15日(金) 令和5年度第2回理事会議
令和6年3月22日(金) 褒状山縣賞授賞式及び褒状山縣賞授賞式及び海事研修

